

KGA GOLFER'S NEWS

2025夏号 No.146

一般社団法人 関東ゴルフ連盟

2025年KGA主催 決勝競技詳報

特集記事

2025 / 26年度役員人事紹介
正副理事長及び常務理事紹介
新任委員長が掲げる抱負と課題

ゴルフ振興委員会
「ゴルフ月間」キャンペーン始動！
医学部会





一般社団法人 関東ゴルフ連盟 2025/26年度 正副理事長紹介

2025年7月31日発行
一般社団法人 関東ゴルフ連盟
Kanto Golf Association



副理事長 橋本泰子 理事長 吉田裕明 副理事長 菅千太郎 副理事長 笠川喜久男

本年3月12日、社員総会に引き続き開催されました臨時理事会におきまして、佐藤前理事長を引き継ぎ理事長にご選定いただきました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

一般社団法人関東ゴルフ連盟(KGA)は、本年3月18日に創立90周年を迎えました。このような節目となる年に、歴史と伝統のあるKGAの理事長という大役を仰せつかりましたことは、大変名誉なことであり、同時に、その重責に身の引き締まる思いでございます。

KGAは、「ゴルフの栄誉ある伝統的精神の向上をめざして、健全な国民スポーツ及び生涯スポーツとしてのゴルフの普及振興を図り、ゴルフを通じて社会及び国際貢献に寄与する」ことを使命として参りました。私はその理事長として、ゴルファーはもとより、1都10県の社員倶楽部、理事会、各委員会、そして事務局の皆様と共に一致団結してこの使命を果たして行きたいと思ひます。そして、2035年に設立100年を迎えるKGAを磐石のものとして次の世代に引き渡せる様、全力を尽くしたいと考えております。

改めて、皆様のご協力とご支援を心よりお願ひを申し上げます。

一般社団法人 関東ゴルフ連盟
理事長 吉田 裕明

1/ **特集1 2025/26年度 役員人事紹介**
正副理事長及び常務理事紹介
新任委員長が掲げる抱負と課題

6/ **2025年KGA主催決勝競技詳報**
関東女子ゴルフ選手権
関東アマチュアゴルフ選手権
関東グランドシニアゴルフ選手権
関東女子グランドシニアゴルフ選手権

14/ **特集2 ゴルフ振興委員会**
「ゴルフ月間」キャンペーン始動！
医学部会

17/ **新連載 ルールQ&A**

18/ **関東倶楽部対抗/関東女子倶楽部対抗 決勝競技速報**

20/ **コラム**
ゴルフ界で世界に認められる日本の女性は選手だけではない

21/ **INFORMATION**
編集後記



関東女子グランドシニア選手権決勝競技の会場では今年もWomen's Golf Dayのプロモーションが行われました。

編集/一般社団法人関東ゴルフ連盟広報委員会
統括/近藤勇樹(KGA広報委員長)
大竹 茂(KGA広報副委員長)
久保田昌幸(KGA広報委員)
菅又康倫(KGA広報委員)
鈴木一也(KGA広報委員)
高岡和弘(KGA広報委員)
高野佳子(KGA広報委員)
戸田光法(KGA広報委員)
富澤 仁(KGA広報委員)
本條 強(KGA広報委員)
池田正一(KGA広報委員)
北川外志廣(KGA広報委員)
鈴木暹理(KGA広報委員)
古谷隆昭(KGA広報委員)

裏表紙/中条ゴルフ倶楽部
龍ヶ崎カントリー倶楽部



新人事が決まった会議場風景

2025 / 26年度 正副理事長及び常務理事紹介

一般社団法人関東ゴルフ連盟は3月12日開催の第9回定時社員総会及び臨時理事会において、2025 / 26年度の業務執行理事を決定しました。



【正副理事長及び常務理事紹介】

上段左から 近藤 勇樹・川崎 陽子・平本 桂樹・岩田 淳子・土屋 圭吾・内藤 正幸・鈴木 淳
 下段左から 森川 英幸・木村 玄一・海老原 寿人・中島 敬夫・橋本 泰子・吉田 裕明・菅 千太郎・笠川 喜久男
 松本 典文・高頭 正毅・寺本 欣一治・相山 武靖



退任の挨拶をする前常務理事の齋藤超氏(左)と、同じく濱口勝郎氏(右)



佐藤敏明(右)体制から吉田裕明体制へ

新任委員長が掲げる抱負と課題

今年新設されたジュニア強化委員会とジュニア普及委員会の初代委員長。並びに、ゴルフ振興委員会、規則委員会、総務委員会の各新任の委員長に、それぞれの抱負と取り組むべき課題を語ってもらいました。



川崎 陽子 岩田 淳子 土屋 圭吾 鈴木 淳 相山 武靖

ゴルフ振興委員会

川崎 陽子委員長

若い人からアイデアを引き出し、SNSも活用していきたい

ゴルフのファン、ゴルフ場のファンを増やしたいと考えています。そのためには、KGAという組織の力が必要です。KGAはアマチュア競技の集団としては、規模が大きくて強い組織力があります。ゴルフと健康部会、女性とゴルフ部会、医学部会の3つの柱で、振興委員会の委員の皆さんと一緒に進めていくことでさらに強い力を発揮できると考えています。

若い人からもどんなアイデアを出してもらって、SNSも活用していきたい。「ゴルフを知ってるよ」じゃなくて、「ゴルフをやりたい」「ゴルフを増やしたい」という人たちの声を増やしていきたいです。ファンを増やすためのファンマーケティングに力を入れていきます。

規則委員会

鈴木 淳委員長

要請があれば、オンコースのルールスクールにも出向く意向

JGA（日本ゴルフ協会）とKGAの両方で規則委員長を任命することになって、改めて身の引き締まる思いです。時代の流れで、ルールセミナーの基本的なところはオンラインでの対応が進みますが、KGAでは、加盟倶楽部やキャディーさん、競技委員の方からの要請があれば、できるだけオンコースでのルールスクールに出向いていくつもりです。規則委員会の委員2人で出かけていけば、半日ぐらいで対応できると思います。

また、ルールの改訂に対応していくことも大事です。規則は若いころに覚えたものから、なかなか抜け切れないものですが、これまでのことをいったん捨てて新しいルールに対応していく姿勢が大事です。規則委員会でもそのことを念頭に常にアップデートしていくことが必要だと思っています。

ジュニア強化委員会

土屋 圭吾委員長

小学生を米国に派遣するプログラムの復活を目指す

TEAM KGAジュニアの立ち上げから、ジュニア強化に携わってきました。今後も引き続きジュニアの強化に尽力していきます。最近のジュニアの活動は非常に活発で、活躍しています。さらに一歩進んで、世界に出て活躍する選手を輩出していきたいと思っています。そのための仕組み、基盤作りに努めていきます。

裾野を広げる意味で、小学生、中学生の小さい子供たちの強化も進めていきたい。以前は小学生を米国に派遣するプログラムがあったのですが、コロナ禍の影響で中断しています。それを何とかもう一度復活させたい。時間はかかるかもしれませんが、取り組んでいきたいと考えています。

総務委員会

相山 武靖委員長

自ら先に「時代にあった組織」への変革を進めていきたい

KGAは多くのボランティアの方々によって支えられている組織です。その組織全般に関わるのが総務委員

会です。各委員会のみなさんと協力して、ゴルフ人口の減少や少子高齢化時代の対応、その他多くの課題に取り組んでいきます。基本的には理事会、正副理事長からの課題にこたえていくことが仕事ですが、これまでのKGAの歴史の中で当然のように行われてきたことは違う視点を持つことも大切だと考えて



ジュニア普及委員会

岩田 淳子委員長

ゴルフ施設にジュニア用クラブを備えてもらう運動を推進

私達の子供の世代がジュニアだったころから普及や強化に携わってきて、いまでは孫の世代が対象になりました。歴史の流れを感じています。委員会になったことで、ますます気を引き締めて取り組んでいきます。

少子化の時代にいかにジュニア層にゴルフを普及させていくかが私たちの課題です。ゴルフ部のないところでは、体育の授業にとり入れてもらう活動も進めていきたいと思っています。それには、まず道具の問題があります。ゴルフ場や練習場にぜひジュニア用のクラブを置いていただきたい。その運動を進めていきます。子供たちがゴルフに入っていく入口を少しでも広げていくことが大切です。

います。また、組織のガバナンスやコンプライアンスといった側面も大切です。外から指摘されて変わるのではなく、できれば、我々のほうから一歩進んで変えていくことが大切です。時代にあつた組織へと進んでいきたいと思っています。



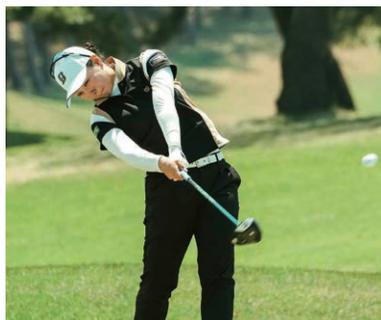
戸高玲奈 昨年の関東ジュニアに続く、 2冠目のKGAタイトル



橋本泰子KGA副理事長から優勝杯の授与。



戸高玲奈(優勝)



中澤瑠来(2位)



伊藤愛華(3位)

最終18番グリーン。戸高玲奈選手(関東ジュニア)のバットは、下りで少し右に曲がる7メートルほどのラインをトロトロと転がり、ホールに消えた。優勝を決めるパディー。そこまで3オーバーで並んでいた中澤瑠来選手(那須小川)が、ホールに入りかける見事なアプローチでパーを確実にしていただけに、戸高選手は右手を2回振るガッツポーズで喜びを表現した。

新潟の中条ゴルフ倶楽部を舞台にした決勝競技は、70年を超す関東女子選手権史上、最長となる6629ヤード(パー72)に設定された上に、3日目までは雨と風、さらに季節外れの寒さが選手を苦しめた。最終日こそ天候に恵まれたが、地面が軟らかいためにランが出

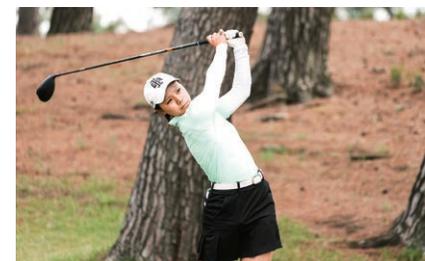
ない。優勝スコアがオーバーパーとなったのは、2010年以来のことだった。

優勝した戸高選手も、「前半はショットが荒れ、パーにするのが限界くらい」のゴルフで、2つのボギーをたたく。3日目を終えて、トップは戸高選手と中澤選手の1オーバーだったが、前半をパープレーでまとめた中澤選手に2打差をつけられた。だが、後半に入って中澤選手も2ボギー。目の前のライバルはもちろん、いかにパーでしのぐかというコースとの戦いも加わったサバイバル戦だった。

戸高選手は、まだ高校2年生。だが、172センチの恵まれた体格から260ヤード近く飛ばす大型プレーヤーだ。さらに、来年のプロテストに向け、100ヤード以内



最終日の早朝。美しく整備された練習グリーン。



上から、横山珠々奈(4位)、遠藤夢里(5位タイ)、仁科優花(5位タイ)。

土日を含む開催で協力した中条ゴルフ倶楽部

関東女子ゴルフ選手権決勝競技は5月10~13日、つまり土曜、日曜を含む日程で開催された。関東ゴルフ連盟主催の決勝競技が週末に行われるのは、極めて珍しい。

通常、ゴルフ場は、土日が一番、利用者が多い。加えて、冬は雪でクローズとなる新潟県のゴルフ場にとって、この時期の営業は、他の地方以上に貴重なプレーの機会はずだ。

会場となった中条ゴルフ倶楽部(新潟県胎内市)の阿久津英司取締役執行役員・支配人は「でも、KGAから、今回の日程での開催を打診された時、皆さんから、すぐ了解してもらえました」と話す。

会場を提供しただけではない。大会期間中、役員を含むのべ40人の会員たちが、自主的にフォアキャディーを務めている。

阿久津支配人は「うちの会員は競技好きが多く、試合に対する理解がある。女子のトップアマのプレーが見られると、喜んでいただくと話す。同じ中条ゴルフ倶楽部で開催された2017年の関東アマチュアゴルフ選手権も、土日を含む日程で、協力している。

首都圏はじめ多くの出場者の住まいから、新潟県北部にある会場は遠い。関東女子は、中学生、高校生が出場者が多く、付き添いの家族にとっても土日開催は有難かつたろう。

表彰式で、橋本泰子KGA副理事長は「指定練習日も、GW期間中に設定していただいた」と、中条ゴルフ倶楽部に対して感謝の言葉を述べた。KGAの競技は、多くの人の厚意、協力に支えられている。



「タフで、かつフェアなコース設定を」

日本、そして世界で活躍するプロを続々輩出する本競技。そのコース設定、ホールロケーションの責任者でもある内藤正幸競技委員長は、「そうした選手のなかには、このタイトルを目標に励んだと語る選手が少なくない聞いています。関東女子ゴルフ選手権がさらに意義のある競技会となるよう、私たちが全力でサポートしていきたいと考えています」と語る。そして、選手たちの力を試し、育てる“タフで、かつフェア”を心掛け、コース設定に丁寧に時間をかけて取り組んでいる。



のショットの精度と、体力面の強化に努めている。最近では、プロの試合に出ることもあるが、そこで一番学んだのは「プロのメンタル面の強さ」だという。精神面を鍛えるために考えているのが「どの試合でも、最終組で優勝を争う」こと。その積み重ねが「プロテストでも役立つと思う」と話す。

関東女子は、戦後間もない1953年に創設され、決勝競技が3日間競技になったのが2012年で、さらに一昨年から「世界基準」である4日間競技となった。KGAは、コースセッティングも厳しくすることで、プロを目指す選手たちを“応援”し続けている。

畑岡奈紗、吉田優利、西郷真央、岩井明愛、千怜姉妹、馬

場咲希プロらこの大会から巣立った選手が、今や世界で活躍している。戸高、中澤両選手に加え、3位に食い込んだ高校3年生の伊藤愛華選手(Team KGAジュニア)ら若い才能が、さらに精進を重ね、続いていって欲しい。

決勝競技入賞者

| ランク | 名前 | 所属 | 1R | 2R | 3R | 4R | Total |
|-----|--------|---------------|----|----|----|----|-------|
| 1 | 戸高 玲奈 | 関東ジュニア | 71 | 73 | 73 | 73 | 290 |
| 2 | 中澤 瑠来 | 那須小川 | 75 | 72 | 70 | 74 | 291 |
| 3 | 伊藤 愛華 | TEAM KGA ジュニア | 70 | 77 | 73 | 72 | 292 |
| 4 | 横山 珠々奈 | セブンハンドレッド | 69 | 75 | 74 | 75 | 293 |
| 5 | 遠藤 夢里 | 東名 | 76 | 77 | 70 | 71 | 294 |
| | 仁科 優花 | TEAM KGA ジュニア | 72 | 75 | 75 | 72 | 294 |



清水蔵之介が
攻めのゴルフで初優勝

12番パー3。清水蔵之介のティーショット。



同組の泊隆太から祝福される清水。



強力武器の300ヤードドライブ。



吉田裕明KGA理事長からの優勝盾の授与。

4日間、天候に恵まれた今年の決勝競技。硬くて速いグリーンが好スコアを阻む龍ヶ崎 CC だが、大会前日の雨の影響で、初日は22人がアンダーパーを記録した。2日目以降、グリーンへのスピードは徐々に速くなったが、飛ばしてピンを果敢に攻める学生たちに有利な状況の中、19歳の清水蔵之介選手(関東アマ、日本大2年)が初の関東タイトルを手にした。

15歳からプロの試合を経験し、2023年に日本ゴルフツアー機構の下部ツアー(現・ACNツアー)で勝ち星を挙げた。180センチ、72キロの体躯から平均300ヤードを繰り出すドライバーを武器に、4日間で奪ったバーディー数は参加者最多の計23個。「毎日5、6個のバーディー

を獲って7アンダー。もったいないボギーが多すぎる。プレーに波があるので改善したい」と自嘲気味に振り返った。

目標を5アンダーに定めて臨んだ最終日。1番パー4(419ヤード)のティーショットは、力強いフェードでフェアウェイを切り裂いた。ピンまで112ヤードの2打目は54度のウェッジでベタピンにつけ、バーディー発進。続く2番パー5(591ヤード)も300ヤード越えのショットを繰り出し、右ラフから残り約280ヤードを3番アイアンでグリーン手前にレイアップ。ピンまで約35ヤードの3打目を確実に寄せて連続バーディーを奪った。

長打力を生かしてパー5でスコアを伸ばす。その戦術通り、最終日はすべてのパー5でバーディーを稼いだ。



上から小林大河(2位)、栗原遥大(3位タイ)、吉沢己咲(5位タイ)、井上滉太(5位タイ)

20回出場の特別表彰選手 小原淳
「社会人は肩身が狭い」

途中棄権した豊島豊選手(箱根)とともに決勝競技20回出場の特別表彰を受けた41歳の小原淳選手(愛鷹、写真左)。「17歳で初出場した24年前は社会人ばかりで肩身が狭く、今は学生ばかりで肩身が狭い」と苦笑する。

2001年の初出場も龍ヶ崎 CC だった。当時は4日間計309ストロークの27位タイで初めて日本アマへの出場権を得た。この時、315の47位タイで同じく初の日本アマに進出したのが、現在58歳の水上晃男選手(鷹之台、写真右)だ。2人は24年の歳月を経て、最終日に同組でプレーした。

今年の日本アマへの通過スコアは295のマッチングスコア。社会人で龍ヶ崎 CC から日本アマに進出したのは阪根竜之介選手(カレドニアン、26歳、7位タイ)ひとり。水上選手(301、49位タイ)と小原選手(302、55位タイ)はホールアウト後、疲れた表情で互いの健闘をたたえ合った。

日本シニア3連覇中の水上選手は「疲れて腰のキレもなくなり、しんどい4日間だった」と振り返った。小原選手は「ここまでやってこれたのも、家族の理解と応援や諸先輩方のおかげ。これからは少しでもゴルフ業界に恩返ししながら、もう少し頑張りたい」と前を向いた。



最年少出場選手
13歳の小澤優仁が3位タイ

東京都府中市立浅間中2年生・小澤優仁選手(Team KGA ジュニア)が3位タイで初の日本アマ出場を決めた。

「昨年の決勝は悔しい思いをしたので、本当にうれしい」とあどけない表情で喜んだ。昨年は悪天候の箱根CCで第3ラウンドに進めず。「この1年でドライバーの飛距離が20ヤード伸びて、今週は320ヤードを飛ばす先輩方に引っ張られて、さらに10ヤード伸びました」と笑う。

昨年は米国カリフォルニア州で開催された世界ジュニアで準優勝。部活では昨年、野球部に所属して重いバットを振ることで体幹を鍛えた。その効果もあり、ドライバーの飛距離は270ヤードに伸びたという。

「憧れるのはロリー・マキロイ」。日本アマ出場を決めた翌日、全米ジュニアの予選に出場するため渡米した。身長161センチ、体重61キロ。伸び盛りの13歳の将来の夢は、マスターズ出場だ。



約8000本の松が戦略性を高める龍ヶ崎 CC で、300ヤード先のフェアウェイをヒットするには、攻める気持ちが必要だ。加えて最終日のピン位置は「守ろうとすれば難しく、攻めれば60台が出る」(内藤正幸競技委員長)セッティング。12フィート(スティンブメーター)の高速グリーンを攻めるには絶妙のタッチも必要になる。

前半は35でターンした清水選手だが、後半は「優勝を意識したのかパッティングのタッチが合わなくなった」。3バーディーを奪ったものの、3パットなどで1ダブルボギー、3ボギーの38。3日間で積み上げた8アンダーの貯金で逃げ切ったが、最終日のオーバーパー(73)に反省しきりだった。

「横浜 CC での日本アマまで時間はありませんが、4日間維持できるスイング作りとパッティングを改善して上位を目指します」と表情を引き締めた。マスターズ王者の松山英樹に憧れ、将来は海外で活躍するプロを目指す。

決勝競技入賞者

| ランク | 名前 | 所属 | 1R | 2R | 3R | 4R | Total |
|-----|--------|---------------|----|----|----|----|-------|
| 1 | 清水 蔵之介 | 関東アマ | 71 | 67 | 70 | 73 | 281 |
| 2 | 小林 大河 | 日本大 | 71 | 71 | 70 | 71 | 283 |
| 3 | 栗原 遥大 | 関東アマ | 72 | 72 | 71 | 69 | 284 |
| | 小澤 優仁 | TEAM KGA ジュニア | 69 | 71 | 74 | 70 | 284 |
| 5 | 吉沢 己咲 | 赤城国際 | 70 | 68 | 77 | 70 | 285 |
| | 井上 滉太 | 関東ジュニア | 72 | 72 | 68 | 73 | 285 |



激戦を制した亀井隆がルーキー優勝



(写真上) 亀井隆。
(写真左) 2位タイの宮本清(左)と亀井隆。



(写真左) 年齢を感じさせない最終組の4選手。左から神羊二、田村敏明、宮本清、亀井隆。(写真右) 中島敬夫 KGA常務理事から優勝杯を授与される亀井隆。

2日連続の真夏日だった関東グランドシニア。70歳以上の強者たちは徒歩でラウンド。普段は乗用カートでのプレーが多いだけに体力が心配されたが、何のその。優勝を狙う選手たちは切れ味鋭いショットをピシピシと決めていく。それでも速く硬く美しく仕上げられた飯能GCのグリーンには手を焼いていた。

初日を終えて優勝争いは+1で首位に立つ宮本清選手と亀井隆選手、それを1打差で追う田村敏明選手ら3人、2打差の宮辰夫選手に絞られていた。誰も彼もがタイトルホルダーの強豪である。

最終日の2日目、前半のハーフを終えて首位は宮選手と田村選手。宮本選手と亀井選手がまさかの+3で3位タイ。優勝争いはさらに混迷となる。バックナ

インで攻め始めたのが亀井選手、16番までに2バーディーを奪って首位奪還。2位に2打差を付けた。逃げ切れるか。

ところが16番でなんと亀井選手が3パットボギー。さらにパー5の17番でティーショットを大きく左に曲げて林の中。しかも結構なラフ。ボギー必至、ダボもあり得るピンチだ。しかしここで亀井選手はユーティリティを握り、わずか2メートルの間隙をクリアしてフェアウェイに脱出。パーをキープした。一方、追上げる宮本選手と田村選手は絶好の第3打でグリーンを捉えられない。同じくパー。勝敗の行方は最終ホールに持ち越された。

最終組は全員ティーショットをフェアウェイに放つ。

悔しい思いが伝わる！ 一歩及ばなかった上位入賞者たち



田村敏明(2位タイ)



宮本清(2位タイ)



宮辰夫(4位)



岩橋正治(5位)

80歳以上の部 第1位



遠藤斌(80歳)

エージシュート達成



左から林三郎(77歳)、遠藤斌(80歳)、生居慎司(81歳、最年長出場選手)、島岡利夫(74歳)。他に宮本清(75歳)も達成。

関東シニア以降の決勝競技 通算20回出場の宮本清



通算20回出場(欄外の※参照)の特別表彰選手、宮本清選手(今年75歳)は6年前、69歳の年に関東アマチュア決勝競技25回出場を達成。今表彰式の挨拶で「合わせると45回、KGAの決勝でプレーしたことになります。あと5年、80歳まで頑張った通算50回出場を達成したいと思います」と次の目標を語った。なお、他に田村敏明、亀井隆、西田豊明の3選手が各15回出場の特別表彰を受賞。

通算10回出場の特別表彰選手



左から鈴木正剛、藤方修三、神羊二、關橋光一、加藤昭、林三郎。他に鈴木久男、富澤良二も10回出場を達成。

第2打でも全員グリーンを捉える。誰もが1ピン以内のバーディーチャンスだ。先に打つ亀井選手はパー。田村選手は惜しくも入らずパー。最後の宮本選手のバット、打った瞬間入ったかに見えたが、カップを舐めた。この瞬間、亀井選手が1打差で優勝を決めた。信じられないといった表情。

「前半に3オーバーして今日は自分の日じゃないなと思いました。でもやるだけやろう。バットがショート気味だったので強めに打とうと決めて後半スタートしました。そしたら2バーディー。でも16番で3パットしたときはギリとなりました。切れると読んだラインが切れなかった。17番で左に曲げたのは、こうなったら2オンしてやろうとマン振りしたからです。でも林

※関東シニア、関東ミッドシニア、関東グランドシニアの決勝競技出場回数。回数に加算されるのは年1回のみ。

からは絶対にリカバリーできると、自信はありました。あのショットが勝因のようですが、実際は最終ホールで皆さんのバットがわずかに入らなかったこと。運がよくて勝てました」

はにかんだように笑う亀井さん。しかし瞳は青年のような若々しい輝きを放っていた。

決勝競技入賞者

| ランク | 名前 | 所属 | 1R | 2R | Total |
|-----|------|-------|----|----|-------|
| 1 | 亀井隆 | 唐沢 | 73 | 74 | 147 |
| 2 | 田村敏明 | ヨネックス | 74 | 74 | 148 |
| | 宮本清 | 高坂 | 73 | 75 | 148 |
| 4 | 宮辰夫 | 習志野 | 75 | 74 | 149 |
| 5 | 岩橋正治 | 茨城 | 77 | 75 | 152 |



2日間ともベストスコア 角田里子が圧勝で本競技3勝目



最終ホールをホールアウト。2位タイの加藤仁美(右)とグータッチ。

深夜から降り続いた雨でスタートが危ぶまれる中、長野カントリークラブのコース管理スタッフの尽力もあり、第1ラウンドは無事定刻通りに開始された。60歳以上の選手が出場する関東女子グランドシニア選手権。雨を考慮して、5511ヤード(パー72)から3ホール、計288ヤードが短縮されると、本競技2勝の角田里子選手(鹿沼)が2バーディー、3ボギーの73で首位発進した。

「昨日の練習ラウンドは84ですから上出来です」と話す角田選手は、今年2月にアイアンを替えたという。「替えたので、ちゃんと振りたくて練習する。その結果ドライバーが振れるようになりました」と、初日のフェアウェイキープ率は85.7%を記録して、安定したゴルフを披露した。

雨雲の去った第2ラウンドは、逃げる角田選手と、2打差で追う加藤仁美(塩原)、南雲真理(大和根)、黒木蘭(東千葉)の3選手が最終組に集結。だが、角田選手の一人舞台は変わらない。1番、2番を連続バーディー。3番でボギーを叩くも、4番でバウンスバック。良いショットと悪いショットが明確で「距離が短い分、ショットの正確性を試されている感じがあって、下手だな、下手だなと思いながら回っていました」と、6バーディーを奪いながらも、6ボギーのパープレー。それでも72はこの日ベストで、終わってみれば2位に6打差をつける圧勝だった。

腰と膝に負傷を抱え、医者からは「ゴルフをできていることが不思議」と言われている。ホールアウト後は「試合が終わった安堵感と勝てた喜び、それに来年はど



みんな笑顔で競技を終えた最終組は、全員上位入賞。左から黒木蘭、角田里子、加藤仁美、南雲真理。



1



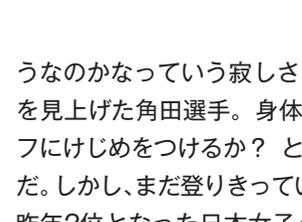
2



3



4



5

①南雲真理(2位タイ)、②加藤仁美(2位タイ)、③黒木蘭(4位)、④林美子(5位タイ)、⑤本郷すみ江(5位タイ)

「70歳以上の部」第1位 田村幸子



橋本泰子KGA副理事長から記念品を授与される田村幸子。

関東女子シニア、女子グランドシニア決勝競技 通算10回出場特別表彰選手



左から野尻ゆかり、水澤真澄、平田悦子、後藤弥生、黒木蘭、末石泰子、小池晶代

野尻ゆかり(日高)「大人になるとなかなか我慢が効かなくなります。でも、ゴルフは我慢のスポーツで、その我慢をあえてしに来る、それが喜びっていうのだから不思議です(笑)。この年になって1日に何度も喜怒哀楽を感じられるのも、すごくいいなって思います」

末石泰子(千葉夷隅)「2月に足首を剥離骨折したんです。日本女子グランドシニアのシードは持っているけれど、10回表彰が私の中では大きな目標で、すごい勢いでリハビリを頑張って予選も突破できました。だから、すっごくうれしいです！」

うなのかなっていう寂しさもありました」とじっと空を見上げた角田選手。身体の痺れと、いつ自分のゴルフにけじめをつけるか? という煩悶が、近ごろの友人だ。しかし、まだ登りきっていない階段も目の前にある。昨年2位となった日本女子グランドシニア選手権。優勝は高知の三木逸子選手に譲ったが、2日目は三木選手の80に対して、角田選手は76をマークして3打差まで詰め寄った。その大きな背中も手の届きそうなどろろに見えている。「夢。だけと獲ってみたい」というビッグタイトルは、11月の千刈カンツリー倶楽部(兵庫県)が舞台となる。「できない自分も知っているけど、いい時はどんどん行ける。だから、望みは捨てずに頑張ります」と話す言葉は、自分自身にも言い聞かせているようだった。

70歳以上の部を制したのはフィールド最年長の77歳、田村幸子選手(紫雲)。2日間80を並べ、全体16位の好成績。「若い人と一緒に競い合えるのはゴルフしかない。飛ばなくてもアプローチでパーが獲れるのが醍醐味です。足が言うことを聞かなくなるまで続けたい」と破顔した。

決勝競技入賞者

| ランク | 名前 | 所属 | 1R | 2R | Total |
|-----|--------|-------|----|----|-------|
| 1 | 角田 里子 | 鹿沼 | 73 | 72 | 145 |
| 2 | 南雲 真理 | 大和根 | 75 | 76 | 151 |
| | 加藤 仁美 | 塩原 | 75 | 76 | 151 |
| 4 | 黒木 蘭 | 東千葉 | 75 | 77 | 152 |
| 5 | 林 美子 | レイク相模 | 79 | 74 | 153 |
| | 本郷 すみ江 | 藤岡 | 79 | 74 | 153 |

「ゴルフ月間」キャンペーン始動！

♡♡ Women's Golf Day ♡♡

2016年にアメリカで始まったキャンペーン。毎年6月の第1火曜日を記念日として、その前後に世界中のゴルフ関連施設で行われています。日本でも2023年から開催。女性を対象に、ゴルフの楽しさを伝え、ゴルファーを増やすとともに、女性の地位向上を目的にイベントが実施されています。KGA管内では、今年は昨年より3倶楽部多い69倶楽部が登録。5月下旬からイベントを行いました。

そのひとつ、宍戸ヒルズカントリークラブでは、6月5日～8日の日本ゴルフツアー機構「BMW日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ」(例年、女性は入場無

料)の大会期間中に「Women's Golf Day」のイベントを併せて開催。株式会社ブルボンの提供で「フェットチーネグミ」が参加者全員に配布されました。このグミによる継続的な炭水化物の摂取は、ラウンド中の疲労感の軽減や集中力の維持につながる可能性が明らかになっています。

また、長野カントリークラブで6月11日、12日に行われた「関東女子グランドシニアゴルフ選手権決勝競技」の会場でもプロモーションイベントが実施されました(表紙に掲載)。



狭山ゴルフクラブ



勝浦ゴルフ倶楽部



立野クラシックゴルフ倶楽部

2025年Women's Golf Day登録倶楽部

| 都県 | 倶楽部名 | 都県 | 倶楽部名 |
|----------------|----------------------|-------------|----------------|
| 新潟県 | イーストヒルゴルフクラブ | 埼玉県 | 飯能ゴルフクラブ |
| | 笹神五頭ゴルフ倶楽部 | | 日高カントリークラブ |
| | 下田城カントリー倶楽部 | | 武蔵カントリークラブ |
| | 胎内高原ゴルフ倶楽部 | | 嵐山カントリークラブ |
| 長野県 | 立科ゴルフ倶楽部 | 千葉県 | 姉ヶ崎カントリー倶楽部 |
| | 豊科カントリー倶楽部 | | 一の宮カントリークラブ |
| | 長野カントリークラブ | | 市原急カントリークラブ |
| | 上総富士ゴルフクラブ | | 勝浦ゴルフ倶楽部 |
| 山梨県 | 境川カントリー倶楽部 | | 香取カントリークラブ |
| | 富士レイクサイドカントリー倶楽部 | | 鹿野山ゴルフ倶楽部 |
| 群馬県 | 赤城ゴルフ倶楽部 | | コスモクラシッククラブ |
| | グリーンパークカントリークラブ | | ザナショナルカントリー倶楽部 |
| | サンコーカントリークラブ | | 千葉 鷹之台カントリー倶楽部 |
| 栃木県 | 鹿沼カントリー倶楽部 | | 立野クラシック・ゴルフ倶楽部 |
| | ジュンクラシックカントリークラブ | | 千葉夷隅ゴルフクラブ |
| | セブンハンドレッドクラブ | | 千葉新日本ゴルフ倶楽部 |
| | 東松苑ゴルフ倶楽部 | | 鶴舞カントリー倶楽部 |
| 茨城県 | ゴルフ5カントリーかさまフォレスト | | 浜野ゴルフクラブ |
| | 宍戸ヒルズカントリークラブ | 平川カントリークラブ | |
| | 静ヒルズカントリークラブ | 本千葉カントリークラブ | |
| | 水戸グリーンカントリークラブ 山方コース | 房総カントリークラブ | |
| 埼玉県 | 入間カントリークラブ | 房総カントリークラブ | |
| | 大宮ゴルフコース | 房総カントリークラブ | |
| | オリムピックナショナルゴルフクラブ | 房総カントリークラブ | |
| | 霞ヶ関カントリー倶楽部 | 房総カントリークラブ | |
| | 久遠カントリークラブ | 房総カントリークラブ | |
| | 鴻巣カントリークラブ | 房総カントリークラブ | |
| | 狭山ゴルフクラブ | 房総カントリークラブ | |
| | 高根カントリー倶楽部 | 房総カントリークラブ | |
| | 長瀬カントリークラブ | 房総カントリークラブ | |
| | 日本カントリークラブ | 房総カントリークラブ | |
| 鳩山カントリークラブ | 房総カントリークラブ | | |
| 飯能グリーンカントリークラブ | 房総カントリークラブ | | |
| 東京都 | 赤羽ゴルフ倶楽部 | 東京都 | 赤羽ゴルフ倶楽部 |
| | 青梅ゴルフ倶楽部 | | 青梅ゴルフ倶楽部 |
| | 桜ヶ丘カントリークラブ | | 桜ヶ丘カントリークラブ |
| | GMG八王子ゴルフ場 | | GMG八王子ゴルフ場 |
| | 東京相武カントリークラブ | | 東京相武カントリークラブ |
| 神奈川県 | 小田原ゴルフ倶楽部松田コース | 神奈川県 | 小田原ゴルフ倶楽部松田コース |
| | 戸塚カントリー倶楽部 | | 戸塚カントリー倶楽部 |
| | 葉山国際カントリー倶楽部 | | 葉山国際カントリー倶楽部 |
| | 横浜カントリークラブ | | 横浜カントリークラブ |
| 静岡県 | 東名カントリークラブ | 静岡県 | 東名カントリークラブ |



宍戸ヒルズカントリークラブ(森ビルカップ)



都県別開催倶楽部数
 新潟県 5
 長野県 3
 山梨県 2
 群馬県 4
 栃木県 5
 茨城県 4
 埼玉県 16
 千葉県 20
 東京都 5
 神奈川県 4
 静岡県 1

同上。全参加者に配布されたフェットチーネグミ

公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)では、創立101年目を迎えた今年、次の100年に向かって、第1回日本オープン(1927年5月28日、29日)が開催され、気候の面でゴルフに絶好の季節=5月を『ゴルフ月間』と定め、ゴルフの普及・振興を促す活動を展開しました。

今回、そこで実施されたのは、昨年まで9月の「ゴルフ健康週間」のみの開催だった「JGA WAGスクール1 Dayプログラム」と「Women's Golf Day」を始めとする女性向けのイベントのゴルフ関連団体での開催で、KGAでも多くの加盟倶楽部(表参照)が開催しました。



宍戸ヒルズカントリークラブ(座学)



日高カントリークラブ



宍戸ヒルズカントリークラブ



日高カントリークラブ

健康の維持・増進に寄与するゴルフを「始める」「復帰する」「継続する」ため、そしてゴルフを通じて「コミュニティ」づくりをしてもらうためのスクール「JGA WAGスクール」の1日体験プログラムです。

WAGスクール1 Dayプログラム申込倶楽部

| 都県 | 倶楽部名 |
|-----|---------------------------|
| 長野県 | 立科ゴルフ倶楽部 |
| 群馬県 | グリーンパークカントリークラブ |
| 栃木県 | 那須伊王野カントリークラブ |
| 栃木県 | 栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部 |
| 栃木県 | 塩原カントリークラブ |
| 栃木県 | ニュー・セントアンドリュースゴルフクラブ・ジャパン |
| 栃木県 | 東松苑ゴルフ倶楽部 |
| 茨城県 | 宍戸ヒルズカントリークラブ |
| 埼玉県 | 狭山ゴルフクラブ |
| 埼玉県 | 日高カントリークラブ |
| 埼玉県 | 嵐山カントリークラブ |
| 千葉県 | 一の宮カントリークラブ |

JGA WAGスクール1 Dayプログラム

ルール

Q & A

本誌では今号から「ルールQ & A」を毎号掲載します。一般ゴルファーが規則上の処置に迷うことが多い問題を取り上げ、その質問に規則委員会が分かりやすく回答・解説する形式で構成します。今回の問題は「目的外グリーン」からの救済。

この場合、そのままプレーすべきか、あるいは救済を受けるのか。救済を受けるのであればどうすべきか教えてください。

また、友人の倶楽部は1グリーンですが、3番ホールをプレー中に球を曲げると5番ホールのグリーンに球が乗ってしまうケースがあります。この場合もどのようにすべきか教えてください。

私の所属倶楽部はベントグリーンとコーライグリーンで営業しています。1番ホールでその日に使用しない方のグリーンに球が乗ってしまうケースがかなり多くあります。

A

プレーヤーが、現にプレーしているホールのパッティンググリーン以外のコース上すべての「パッティンググリーン」は「目的外グリーン」となります。球が、一部でも目的外グリーンに触れていたり、目的外グリーンがプレーヤーの意図するスタンスや意図するスイング区域の物理的障害となる場合、プレーヤーはその球をあるがままプレーしてはなりません。元の球か別の球を救済エリアにドロップして、罰なしの救済を受けなければなりません(規則 13.1f 参照)。その場合、球が止まっていたところと同じコースエリ

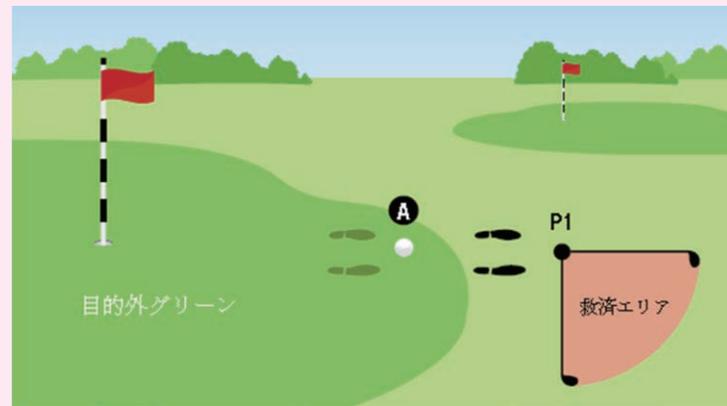
アの完全な救済のニヤレストポイントを基点とし1クラブラングス以内の救済エリアに球をドロップしますが、以下の制限があります。

- ・基点 (P1) と同じコースエリアでなければならない
- ・基点 (P1) より、ホールに近づいてはならない
- ・目的外グリーンによるすべての障害から完全な救済を受けなければならない(図参照)

- 目的外グリーンには以下のものを含みます。
- ・すべての他のホール(そのときにプレーヤーがプレーしていない) のパッティンググリーン
 - ・臨時のグリーンが使用されているホールの通常の

- パッティンググリーン
- ・コース内にあるパッティング、チップング、ピッチングのためのすべての練習グリーン(ただし委員会がローカルルールでそれらを目的外グリーンから除外している場合を除く)

- 【キーワード】
- ・定義「目的外グリーン」
 - ・救済を受けなければならない
 - ・完全な救済のニヤレストポイント



JGA ホームページゴルフ規則について

2025年度版「ガイドライン」の改訂点



調べでは、昨夏、KGA 地区のゴルフ場では熱中症による大きな事故は前年より減少したようだが、背景にはKGAが作成した表題のガイドラインがあると思われる。KGAでは最新データ等を加えた改訂版を作成した。そのリーダーの久岡英彦部会長(KGAゴルフ振興委員会医学部会部会長、順天堂大学大学院特任教授)に改訂版の要点を語ってもらった。

熱中症の不安が年々増す中で、KGAは2024年2月にゴルフ場やゴルフ場に向けた熱中症の現状と対策のガイドラインを作成し、ゴルフ場支配人らを対象にした講習会も開きました。

その効果があったのか、昨夏はスタート時間を早めたり、午前9時過ぎのスタートでもカートを使ってスルーで回れるようにしたり、シャツの裾出しを容認するなどドレスコードを改めたり、本格的に対策に取り組むゴルフ場が増えました。関東のゴルフ場では熱中症による大きな事故は前年より減少したという報告もあり、ガイドラインもその一助となっていると思います。

ただ、それでも全国で死亡者数が増えている危険なものであることに変わりはありません。2025年度の改訂版では、それらを踏まえて最新の対策や、厚労省による省令などを加え、ゴルフ場がより安心・安全な場所として熱中症対策の模範となるように努めました。

例えば暑さ指数を計るWBGT計測器ですが、これには誤差が生じることがあり、標準の計測器は「クラス1:5(+/-1.5度の誤差)」です。ノーブランドの計測器などには「クラス2(+/-2度)」のものもあり、なるべく正確な値を計れる機器を推奨しています。

また、WBGTはコース内の環境に近い場所で計測することも推奨しました。近隣の気象観測所のデータを基にしているゴルフ場も多いのですが、そうするとコース内で計った数値と異なってしまうケースもあります。このことを、表などを使って示しました。

WBGTの値が33を超えるとプレーを控えてもらうゴルフ場は増えていて、ゴルフ場からは「自分からはプレーをやめることを言いださにくいので、良かった」という声も聞かれます。ただ、営業面からそのような決断を下しにくいゴルフ場もあるでしょう。それでも、このような数値が分かることで、ゴルフ場に注意を促す効果はあります。

今回のガイドラインには「高温時のプレーにおけるアンケート調査結果」を新たに載せましたが、それによると熱疲労に与える影響は「朝食を抜いた」「睡眠不足」「喉の渇き」「疲労の蓄積」など体調不良が最も強いことが分かりました。「飲酒のプレー」もその一つです。アラートが出ていた時は、思い当たる人は特に注意してほしいと思います。

熱中症患者が出た時のゴルフ場の対策については、応急処置としてアイスバスを新たに加えました。これは21年の東京五輪で国際オリンピック委員会(IOC)が陸上競技などに用意していたもので、その場で簡単に組み立てて患者の全身を水に浸して冷やすことが出来るものです。患者をコース内の現場から動かさない時でもカートで運んで設置できるので、救急車が到着するまでの応急処置としてぜひマスター

室などに置いてもらいたいです。その他にも、日本救急医学会による熱中症ガイドラインが定める症状の段階に、2025年改訂版では重症群の中でさらに注意を要する「4」が新たに加わったことも加えられました。また、厚生労働省が今までであった省令を出し、作業者に患者が出た場合の報告体制の整備や、必要な措置の実施手順の作成などを義務付け、罰則規定も設けたことなども加えています。これらはキャディーやグリーンキーパーなどが作業者として対象になります。

このようにKGAの熱中症ガイドラインは、他の地区連盟にも参考になると思いますし、呼んでいただければ講習会も開きます。これからは現場の意見を聞きながら新たな知見も加え、改訂していくつもりです。(談)





関東倶楽部対抗 決勝競技 鷹之台カンツリー倶楽部



倶楽部創立から95年
激戦を制し、初優勝



Aクラス最優秀選手 小林隆寿



山岸邦幸



水上晃男



瀬戸信昭



Bクラス最優秀選手 園田昂生



額賀逸朗



内山貴之



山野貴之

鷹之台CCは、日本シニア3連覇中の水上晃男選手が73、今年度関東アマチュア決勝出場の山野貴之選手が75と期待通りの活躍で、チームを初優勝に導いた。開催倶楽部の大利根CCは、327ストロークで34位だった。

最優秀選手賞は、Aクラスで72ストロークの小林隆寿選手（紫カントリークラブすみれコース）、Bクラスで71ストロークの園田昂生選手（大熱海国際ゴルフクラブ）が獲得した。

梅雨入り前の曇天でプレーしやすい気候だったが、多くの出場選手たちは、名匠・井上誠一設計の絶妙なコースレイアウトと、コンパクション23・5、ステインプメーター12フィートと硬くて速いグリーンに苦戦した。

開催倶楽部（大利根CC）と昨年度優勝倶楽部（新千葉CC）、そして各地区予選を勝ち抜いた計42チームが参加した決勝競技は、各チーム、A、B両クラスでそれぞれ3人の計6人が出場。両クラスの上位2人、計4人の合計スコアで順位を決めた。

関東倶楽部対抗決勝競技は6月9日、茨城県坂東市の大利根カントリークラブ（Aクラス・西コース・6618ヤード、Bクラス・東コース・7092ヤード、いずれもパー72）で開催され、鷹之台カンツリー倶楽部が4チームによる大混戦を制し、307ストロークで初優勝を果たした。1打差の308ストロークに浜野ゴルフクラブ、木更津ゴルフクラブ、連覇と6回目の優勝を狙った新千葉カントリー倶楽部が並んだ（順位はBクラスの成績未採用スコアの比較で決定）。

関東女子倶楽部対抗 決勝競技 鳳凰ゴルフ倶楽部



群馬県勢として初の快挙
5度目の決勝進出で初制覇



最優秀選手賞 長南ひかる



清田マキコ



加藤亜希子



西有実子



久保田文子

関東女子倶楽部対抗決勝競技は6月18日、神奈川県箱根町の箱根カントリー倶楽部（5485ヤード、パー72）で開催され、鳳凰ゴルフ倶楽部（群馬県）が計225ストローク（9オーバー）で初優勝を飾った。群馬県勢では初の快挙。

決勝競技には開催倶楽部（箱根CC）と昨年度優勝倶楽部（新千葉カントリー倶楽部）、そして各地区予選を勝ち抜いた合計32倶楽部の128人が参加し、各チーム4人中上位3人のスコアで順位を決めた。

3打差の2位にゴルフ5カントリーサニーフイールド、3位に紫雲ゴルフ倶楽部が続いた。4位に鹿沼カントリー倶楽部、5位には穂高カントリークラブが入った。昨年優勝の新千葉CCは6位に終わった。

上位4チームが千葉県の倶楽部だった男子の決勝競技とは対照的に、女子は上位5位までを、北関東と長野県のチームで占めた。

開催倶楽部で、2017年以来的の決勝競技出場となった箱根CCは、250ストロークで28位だった。

最優秀選手賞は、70ストロークの長南ひかる選手（ゴルフ5・サニーフイールド）が獲得した。

開催倶楽部（箱根CC）と昨年度優勝倶楽部（新千葉カントリー倶楽部）、そして各地区予選を勝ち抜いた合計32倶楽部の128人が参加し、各チーム4人中上位3人のスコアで順位を決めた。

3打差の2位にゴルフ5カントリーサニーフイールド、3位に紫雲ゴルフ倶楽部が続いた。4位に鹿沼カントリー倶楽部、5位には穂高カントリークラブが入った。昨年優勝の新千葉CCは6位に終わった。

上位4チームが千葉県の倶楽部だった男子の決勝競技とは対照的に、女子は上位5位までを、北関東と長野県のチームで占めた。

開催倶楽部（箱根CC）と昨年度優勝倶楽部（新千葉カントリー倶楽部）、そして各地区予選を勝ち抜いた合計32倶楽部の128人が参加し、各チーム4人中上位3人のスコアで順位を決めた。

3打差の2位にゴルフ5カントリーサニーフイールド、3位に紫雲ゴルフ倶楽部が続いた。4位に鹿沼カントリー倶楽部、5位には穂高カントリークラブが入った。昨年優勝の新千葉CCは6位に終わった。

上位4チームが千葉県の倶楽部だった男子の決勝競技とは対照的に、女子は上位5位までを、北関東と長野県のチームで占めた。

6月に決勝競技が開催された関東倶楽部対抗（第78回）と関東女子倶楽部対抗（第15回）の結果報告。予選・決勝の詳細は9月末発行予定の秋号「倶楽部対抗特集号」に掲載いたします。



中条ゴルフ倶楽部
〒959-2709
新潟県胎内市村松浜字上原555
TEL : 0254-45-3636



龍ヶ崎カントリー倶楽部
〒301-0857
茨城県龍ヶ崎市泉町2080
TEL : 0297-62-2611

Photo by Koji Aoki / AFLO

KGAGOLFER'S NEWS

2025年7月31日発行
KGA GOLFER'S NEWS No.146
発行所／一般社団法人 関東ゴルフ連盟
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番11号
銀座SCビル4階
TEL 03-6278-0005 FAX 03-6278-0008
ホームページ <https://www.kga.gr.jp>
発行人／吉田裕明 編集／広報委員会

